

寺報

龍正寺

日なた 130号

美しい花
心を
豊かにする
日延



<平成 31 年 3 月>

宝龍会
護持会

日蓮宗宝雲山龍正寺

平成31年2月3日(日)

節分・星祭祈禱会を開催しました



「福は内！福は内！」の掛け声とともに厄年の方、年男・年女の方による豆まきが行われました。できるだけ沢山の方に拾っていただけるようにと、前からだけでなく横からもまいてみました。如何だったでしょうか？

今年は曇り気味で夕方からは雨が降り出すというあいにくの天候でしたが、多くの方に参加していただくことができました。ありがとうございました。

これからも、できるだけ沢山の方に参加していただけますようお願いしています。

一 言 一 職 一 徑

性格は顔に出る
生活は体に出る
本音は仕事に出る
感情は声に出る
センスは服に出る
美意識は爪に出る
清潔感 は髪に出る
落ち着きのなさは足に出る

上記の文章は日蓮宗の布教師方が法話された事を引用させて頂き、二月十三日日蓮大聖人降誕報恩会・釋尊涅槃会の法要後法話致しました。

文章を何度も読み返しますと、自分自身の事のように思えます、それは私が修行中良く御師匠様から言われた事を思いだしながら読んでいくと今になって

意味がよくわかります、姿や形ではなく自分自身の
中身の事だと思えます。

幸せを願うならば、自分自身が変わらなければ
幸せをつかむ事は出来ません。

この文章を意識しながら読んでみて下さい
何か気が付く事があると思います。

合 掌

※皆様 三月は春の彼岸です大切な御先祖様
の御供養をいたし安穏な家庭にいたしましょう。

南無妙法蓮華経

～ 心の余裕 ～

少しづつ暖かい日もあり、春が近づいているなあと感じますね。

穏やかな日々の反面、父親からの虐待によって命を落とした女の子のニュースは本当に心が痛みます。たくさん防げる道があったはずなのに何故？ どうして誰一人として助けあげられなかったんだろう... そんな事はばかり考えています。

先日、息子と眼科に行きました。とても待ち時間が長く、学校の宿題などをしながら時間を潰していました。小さな赤ちゃんを抱き、幼稚園児の受診にみえていたお母さんは、少しイライラした様子で、園児が動くたびに怒っていました。私から見ると、その子はそれほど悪い事をしていた訳ではなかったのに、これだけ待たされたらそんな気持ちにもなるし... と思っていました。

怒られていた子はとてもかわいくて、近くに来た時に、私から笑いかけると、そこからその子は、私の隣に座って本を見たり、息子の様子を伺ったりするようになりました。それが「きっかけ」で、お母さんとも目が「合い」、少しお話しもさせてもらいました。転勤で「慣れない土地である事」、この眼科は初めてで「待ち時間が長いのも知らなかった様子でした。少し話すと、そのお母さんも穏やかな顔になり、口調もやさしくなったように思いました。

私も第一子子育て中は他県に住んでいて同じような状況だった事を思い出しました。積極的に友達を作る努力をして、外に出るようにしていたのを覚えています。短い時間でもいいから誰かと話すと気持ちが変わるんですよね。今回、自分がそんな助けがさせてもらったのかと思うと、少し嬉しく思いました。

～ 心につき刺さる思い ～

穏やかな春の風を感じる時期になりました。

心も春のように、暖かい気持ちを持ちたいと思います。

その様な思いの中で、ある御利用者の方のけさん宅への訪問した時の事でした。

テレビを見ながら、ほろりと「私達はこんな日本になる為には戦ってきたのではないのにね・・・。」と言われたのです。

それは、とても寂しい悲しそうな表情でした。

「子供への虐待・・・あおり運転・・・なんで人の心はこんなにかかしくなったんたい?。」

「私達の頃は、もっと日本人は優しくとも、心の温かい人種だったよ。」と言われました。その言葉が心に刺さりました。

この方は赤十字の看護婦として、中国で多くの兵隊さんと関わらされて来られました。

いつも・・・「頭を丸坊主にして、男装姿で帰ってきた。」

「病気がけかで倒れていく、兵隊さんに”一緒に帰りまはう。”

と声をかけ励ますと、”俺たちはいいから、必ず日本に帰れよ。家族の元へ帰れよ。”と言われ、泣きながら置を去りにしてしま

った。」と話して下さいました。そして、その出来事は ippomade mo 脳裏
から離れない。」と言われました。そして、この方のお兄さんは
特攻隊へ志願されて、戦争の終わる、少し前に海の塵になつて
しまつたと話して下さいました。

現代は自分の事を一番に考える人が多くなりました。

社会も家族間でも、自分の思い通りにならない事があると、不平
不満、当り散らす、弱者に暴力をふるう。その結果 自分の都合通り
に正当化しようとする。

Hさんの言うように、何でも自分中心で物事を考える人が増えて
きました。

しかし、人は決して一人で生きていくわけではありません。

お互い加相手を思いあう事、信じ合う世の中だからこそ、助
け合つて生きていけるのだと思います。

自分の事だけを考えていては、本当の幸せにはなれないと思います。

私達の今は、このような先人の方々の日本を家族を人を愛する
尊い思いがあつてこそ、これまでの日本が成り立って来たのではな
いでしょうか。

先人の方々の尊い命、思いに感謝して、常に相手を思い

合う生き方をしたいと思いました。

3月は春季彼岸です。

御先祖様、日本の為に尽力を尽くして下さいの方々に心から
御供養させて頂きたいと思ひます。

そして、子孫に人として忘れてはいけぬ事、守っていか
なくては行けぬ事を少しでも、伝えて行く事も先人の方々の供養に
なると思ひました。

< 3月の行事予定 >

3月3日(日)	13:00~	役員会
13日(水)	10:00~	宗祖日蓮大聖人報恩会 鬼子女尊神 七面大明神) 祈禱会
21日(木)	13:00~	

< 住職の予定 >

3月7日(水)~9日(土) 身延 波不井山

< 3月の予定 >

3月6日(水)	各々の時間で	清掃準備
↓	↓	↓
12日(火)		
13日(水)	法要後	片付け準備
14日(木)	各々の時間で	清掃準備
↓	↓	↓
20日(水)		